

設計・施工上の注意点

1 風圧力の確認

風圧力は、建物の建っている場所
製品の取付地上高さ } より決まります。

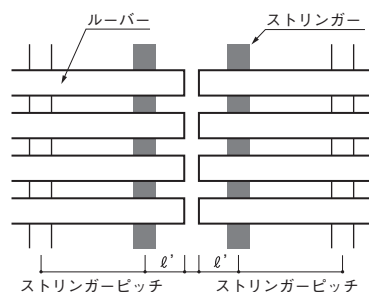
2 ストリンガー及び、胴縁ピッチの確認

カタログのストリンガーピッチ及びストリンガー固定ピッチの算出方法（P162参照）から求めてください。

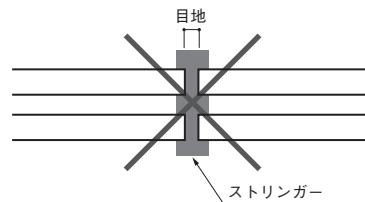
●ストリンガーピッチが2000mmを超える場合は振れ止め（FRT-01～04）を使用してください。

3 ルーバー目地部の納まり

ルーバーの目地端部は、目地両側に各々のストリンガーを配してください。



ハイスクリーン

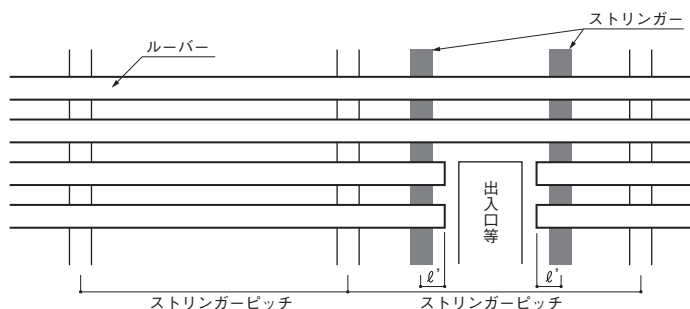


※スカイフィットの場合は
STAL-6-40～200、
STAL-8-40～200、
STAL-10-40～200を
ご使用ください。

{ ハイスクリーン $\ell' = 200\text{mm}$ 以内
スカイフィット $\ell' = 350\text{mm}$ 以内

4 出入口等の納まり

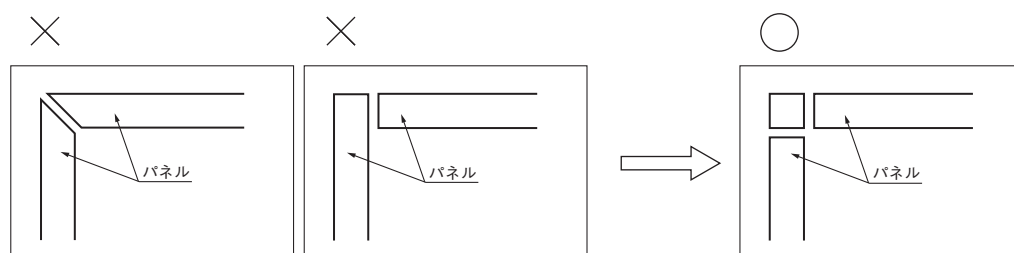
ルーバーは最低2本のストリンガーで取り付けてください。



{ ハイスクリーン $\ell' = 200\text{mm}$ 以内
スカイフィット $\ell' = 350\text{mm}$ 以内

5 パネルコーナー部の納まり

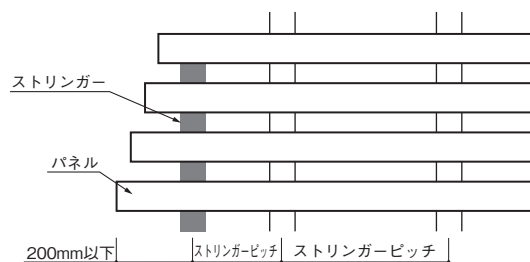
一般の人が触れることの出来るパネルコーナー部は、手足等を切らないように下図の方法をとってください。



6 角錐等の端部が斜めの納まり

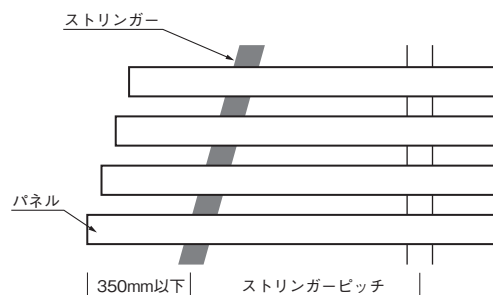
- ルーバーの片持ち長さは、200mm以下になるようにストリンガーを配してください。

ハイスクリーン



- ルーバーの片持ち長さは、350mm以下になるようにストリンガーを配してください。

スカイフィット



7 ストリンガーの取り付けは、ボルトナットで固定してください。

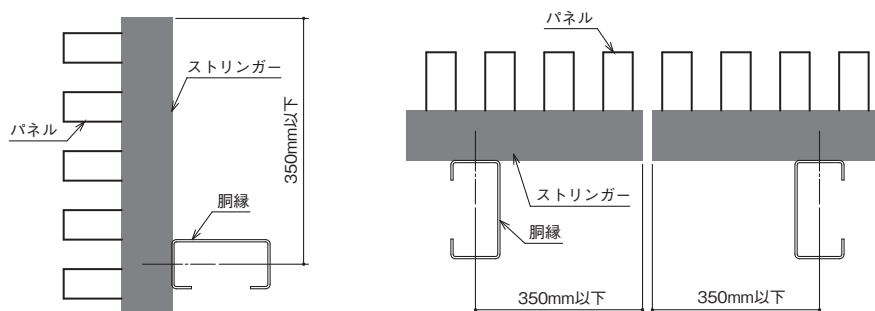
※ドリルねじは使用しないでください。

8 嵌合タイプ(縦貼り)のパネル下り防止(P141参照)

※嵌合タイプのパネルの下端部は、パネルの下り防止のために必ず当りを設けてください。

9 ストリンガーの端部

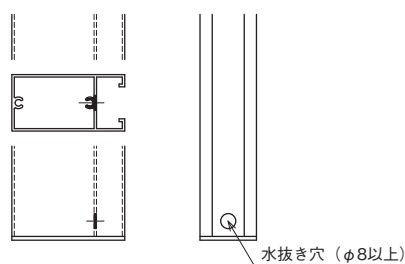
ストリンガーの端部(つなぎ目も含む)は、片持ち長さが350mm以下になるように胴縁に固定してください。



10 中空部材パネル等の下端部納まり(縦貼り)

中空部材パネル等を屋外縦貼りに使用する場合は、小口フタ(水抜き穴付)を使用していただくか下端部小口付近にφ8以上の水抜き穴を設けてください。

〔中空部材水抜き穴加工例〕



〔小口フタ水抜き穴加工例〕

※本図は見上げ図です

